

★アカヤガラが  
近年増えている

# マハタ、青物、イサキ、アジetc. 南房の人気リレー!! 泳がせ&コマセ五目

撮影◎鈴木良和



▲当日は泳がせ釣りでアカヤガラが3尾上がった



▲マハタも釣れる  
◀コマセ五目の主役はイサキ



◀泳がせ釣りの仕掛けはヒラメ用がちょうどいい。コマセ五目はマダイやイサキ用など各種持参



▲イサキは30センチ級主体  
▲良栄丸は四隅の釣り座なら泳がせ釣り  
とコマセ五目を2本竿で楽しめる



◀アジのサイズは泳がせのエサにちょうどいい15~20センチほど

▼釣り場は相浜沖の水深15~20メートル前後



取材日の泳がせは謎のハリス切れが頻発しカンパチこそ上がらなかったが、1メートルオーバーのアカヤガラが登場、後半のコマセ五目はイサキがよく釣れた。船長によれば、カンパチは1.5~3.5キロ級が中心で年内有望とのこと。一日で2度楽しみたいリレー釣りファンは今すぐダツシユ!

(詳細は50ページ参照)

南房相浜港の良栄丸は、釣り物豊富な当地で泳がせ釣りとコマセ釣りのリレー釣りを得意とする船宿。目下は港前のポイントにてサビキ仕掛けてアジを釣り、釣ったアジを泳がせてカンパチやマハタなどを狙ったのち、マダイやイサキなど多彩に釣れるコマセ五目に転進するリレースタイルで出船中。



◎南房相浜港・良栄丸  
渡辺 良男船長